



第1回

おやこふれあい



ワークショップ

No.2

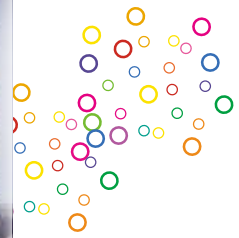
今回参加して一番感じたことは、昔は家の周りで普通に見られた光景、異年齢の子供や近所の大人たちが一緒になって遊んだり、作業をしたりしている姿を久しぶりに見たなという感じでした。

みんなが心を一つにして、火を消さないように、枯れ葉を拾ってきたり、火の番をしたりと、親子で協力して一体感が生まれたのではないかと思います。また、大人も子供と同じように、毛布で遊んだり、剣玉や皿回しに夢中になったり、綿菓子をはおぼったり思いっきり楽しめました。

ふだんは、限られた空間の中の院内での子どもたちを短い時間だけ見ているので、広いスペースや自然のなかで坂道を走り降りて転がり落ちないかと、ぶつかってけがをしないかと、ひやひやしましたが、子供なりにちゃんと注意したりして、けがもなく子どもなりに危ないこと、気をつけなければいけないことを自然と学んでいくのだと感心しました。大人も夢中になるな子どもにも目が行きとどかないのではないかと心配しましたが、早川先生をはじめスタッフの皆さんも心配りしておられ、怪我もなく過ごせて安心しました。

このようなワークショップがどんどん多くの人に広がれば素晴らしいと思います。

【S-Mさん (小児科医院看護師)】



先日は、とても楽しい時間を家族で過ごすことができ、参加できて本当に良かったです。ありがとうございました。

1. 家族の様子

*主人：感情を表に出すタイプではないのですが、けん玉で、とめけんが出来た時、自分ができるようになると思っていないかったらしく、帰り道でも嬉しそうに話していました。家にある、おもちゃのけん玉を、さっそく帰ってからもしていました。けん玉講座にも行きたい、と言うほど。

*子供 (1才10ヶ月)：プラとんぼを大事にしている。自分で色をぬったからか、自分のプラとんぼを覚えてる。自分では、とばせないけど、投げて「落ちた！落ちた！」と、はしゃいでいます。私が飛ばして見せても、その動きの早さにまだ目がおいつかないのですが、落ちた様子を見ては、はしゃいでいます。

*私：けん玉を早くやりたくて仕方がないです。家族で、遊べたことが本当に嬉しかったです。子供を忘れて、けん玉していました。(笑)

2. 満足度：(花丸)もう少し金額が安かったら嬉しい。(笑)

3. 次回の企画：巨大雪だるまづくり、かんじき、もちつき、そり遊び、竹うま。

【A-Tさん (主婦)】